

第206回イタリア映画鑑賞会

入場無料

- 日 時：2023年8月4日(金)18:00 開場 / 18:30 開演 (20:30 頃終演予定)
- 会 場：あじびホール
(福岡市博多区下川端町3-1 福岡アジア美術館8階 / TEL 092-263-1100)
- 入 場 料：入場無料 / 先着 100 名様

※事前申込は不要です。直接会場へお越しください。なお、定員(100名)になり次第、締め切らせていただきます。

※やむを得ず、急遽上映作品の変更や鑑賞会を中止にする場合がございます。

第 206 回上映作品

『L'assedio シャンドライの恋』

(2000年 97分 英語、イタリア語/日本語字幕)

監 督 / ベルナルド・ベルトルッチ
脚 本 / ベルナルド・ベルトルッチ、クレア・ペプロロー
音 楽 / ジャンニ・シルベストリ、アレッシオ・ヴラド
撮 影 / ファビオ・チャンケッティ
衣 装(デザイン) / メトカ・コジャク
ピアノ / ステファノ・アルナルディ
出 演 / タンディ・ニュートン (シャンドライ)、デヴィッド・シューリス (キンスキー)

「暗殺のオペラ」「ルナ」「1900年」などの世界的巨匠ベルナルド・ベルトルッチ監督作品です。1941年、イタリア、パルマで詩人・作家の父と教師の母の間に生まれ、15歳で詩や小説を執筆、文学賞を受賞する。1961年ローマ大学在学中にピエル・パオロ・パゾリーニ監督のデビュー作「アッカトーネ」の助監督を務めた後、大学を中退し、パゾリーニ原案「殺し」で監督デビュー。自伝的作品「革命前夜」(1964)、イタリアのファシズムの台頭と崩壊を描いた「暗殺の森」(1970)、清朝最後の皇帝を描いた「ラストエンペラー」(1987)などの作品で賞を多数受賞、世界的に成功を収める。

この作品は監督としては小品だが、人種も環境も音楽も全て違う二人の愛を描く。

ローマでピアノを教えるイギリス人のキンスキーは、アフリカ出身の使用人で医学生のシャンドライに恋をするが、彼女には母国で逮捕された政治活動家の夫がいた。

スペイン広場横の部屋に屋上庭園。美しい映像と流れる音楽をお楽しみください。

(解説 湯越 勘一)

《お問合せ先》 福岡日伊協会 事務局 渡・本村・清家
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-3-6 西日本シティ銀行内
TEL: 092-476-2153 / FAX: 092-476-2634
E-mail: aigfukuoka2@galaxy.ocn.ne.jp